

第149回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	普通預金	当座預金	受取手形
売掛金	前払金	未収入金	立替金
仮払金	手形貸付金	備品	支払手形
買掛金	前受金	手形借入金	貸倒引当金
備品減価償却累計額	売上	受取利息	固定資産売却益
仕入	発送費	広告宣伝費	減価償却費
支払手数料	貸倒損失	支払利息	固定資産売却損

- 東野商店に ¥ 1,000,000 を貸し付け、同額の約束手形を受け取り、利息 ¥ 10,000 を差し引いた残額を当店の当座預金口座から東野商店の普通預金口座に振り込んだ。
- 恩田商店に商品 ¥ 880,000 を売り上げ、代金として当店振り出しの約束手形を受け取った。なお、商品の発送費(当店負担) ¥ 5,000 を現金で支払った。
- 得意先田口商店の倒産により、同店に対する前期販売分の売掛金 ¥ 100,000 と、当期販売分の売掛金 ¥ 50,000 が貸し倒れとなった。なお、貸倒引当金の残高は ¥ 120,000 である。
- 広告宣伝費 ¥ 50,000 を、手元にあった郵便為替証書で支払った。
- 不要になった備品(取得原価: ¥ 500,000、減価償却累計額: ¥ 400,000、記帳方法: 間接法)を当期首に ¥ 120,000 で売却し、代金の半分は現金で受け取り、もう半分は月末に受け取ることとした。

・解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	手形貸付金	1,000,000	当座預金	990,000
			受取利息	10,000
2	支払手形 発送費	880,000 5,000	売上	880,000
			現金	5,000
3	貸倒引当金 貸倒損失	100,000 50,000	売掛金	150,000
4	広告宣伝費	50,000	現金	50,000
5	備品減価償却累計額	400,000	備品	500,000
	現金	60,000	固定資産売却益	20,000
	未収入金	60,000		